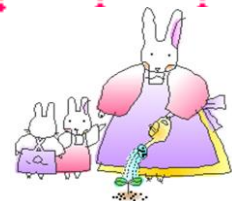


がん患者さんご家族のための おしゃべりサロン

都立駒込病院
サロン便り No. 83
(2019年1月発行)



2018年12月14日に第90回“おしゃべりサロン”を開催しました。体験者9名（男性2名、女性7名）家族2名（女性2名）合計11名の方が参加されました。今回は、これからのがん治療に向けての希望、職場や周囲への病気への理解、痛みへの対応についてなどの話題が出ました。同じ病気でも、個々の違った経験を分かち合うことで、深い学びの時間となりました。



サロンのお約束を確認して始まりました。

- ①自分のことは自分の言葉で話すこと。
 - ②他の方のお話は、善し悪しを評価しないで最後まで聴くこと。
 - ③サロンでのお話はこの場限りにすること。SNSへの投稿、録音、写真撮影は禁止。
- 以上の3点をお願いしました。

○再発については常に頭の隅にある。けれど、医療が進んできているので、新しい治療法があるから大丈夫かなと思っている。

○がんという病気は、症状が安定さえすれば日常生活が送れるところがいいところと思っている。

○ノーベル賞を受賞した本庶先生の研究のような遺伝子治療が、これからもっと進むかもしれないと思う。

○がんによる痛みと戦う必要はない。きちんと決められた時間に薬を飲んで、痛みがなくなると案外普通の生活が送れる。

○新しい薬がどんどん出てきているから、一日でも長生きした方がお得だと思う。

○治療情報を見ると生きていく励みになる。近い将来自分に合う薬が出来るかもしれないと思える。

○治療は効果が出ているとわかると頑張れる。

○職場の同僚にがんを告白し、「元気になって戻ってきます」と伝えた。退院後、みんな温かく迎えてくれた。

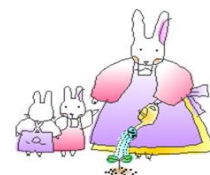
○治療はすべて、仕事を辞めたり休職したりせずに、時間休をとって病院へ通った。仕事をしていると気が紛れた。

○がんは自分の努力を超えたところにあると思っている。浮腫は自分の努力次第と思い、毎日手当すると決めている。

○家庭内で話合っていると違和感を感じてしまうが、サロンだと穏やかに話せる。

体験や想いを分かち合った内容を、ごく一部ですがご紹介させていただきました。次回もスタッフ一同、皆様の参加を心よりお待ちしております。

次回・次々回のご案内



- 日時：毎月・第2金曜日（13時～15時）
2019年2月 8日（金）
2019年3月 8日（金）
 - 場所：都立駒込病院 本館3階
患者サロン（中央エレベーター横）
 - 対象：主にがん患者さん・ご家族
どちらの医療機関に掛かっている
も参加出来ます。
- * 予約はいりません / 参加費は無料です